

令和7年度

獨協医科大学・獨協大学
単位互換特別聴講生募集要項

獨 協 医 科 大 学

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 番地

看護学部事務室 看護教務課

電 話 : 0282-87-2489

F A X : 0282-86-1846

目 次

1. 単位互換制度の目的とねらい	1
2. 授業料等について	1
3. 出願手続等について	1
4. 授業等について	2～3
5. 獨協医科大学が開講する授業科目一覧	4
6. 獨協医科大学への交通案内	5
7. キャンパス案内図	6
8. シラバス	7

1. 単位互換制度の目的とねらい

この制度は、獨協医科大学と獨協大学相互の交流と教育の充実を目的として、獨協医科大学看護学部の学生と獨協大学の各学部の学生がそれぞれ相手方の大学が指定する授業科目を履修し、単位を修得することを認めるものです。獨協大学の学生の皆さんは、この制度を活用し自分の大学では学べない研究分野や科目を学び、獨協医科大学で授業を受けることによって今まで以上に広い考え方やものの見方を身につけてください。

2. 授業料等について

授業料、検定料、登録料等は徴収しません。

なお、実験・実習・実技等でかかる教材費等については実費を徴収する場合があります。

3. 出願手続等について

1. 科目履修の出願および科目履修の届出

科目履修を希望する学生は、次の時期までに「出願および科目履修届」と健康診断証明書1部および写真(4cm×3cm)2枚を獨協大学に提出してください。写真1枚は、「出願および科目履修届」に貼付してください。

前期開設科目 4月10日(木)

後期開設科目 9月12日(金)

2. 科目履修の許可

科目履修の許可は、次の時期までに獨協大学から出願者に通知されます。

前期開設科目 4月18日(金)

後期開設科目 9月30日(火)

3. 履修ガイダンスの実施について

獨協医科大学において科目履修を希望する学生向けに、随時、履修ガイダンスを実施します。

日時：随時 場所：獨協医科大学 看護学部棟

4. 特別聴講生身分証の発行

特別聴講生身分証は獨協医科大学が発行し、獨協大学から本人に引き渡されます。特別聴講生身分証は授業、試験、施設利用等で必要ですので、必ず携帯してください。

特別聴講生身分証を提示することにより、本学の図書館とパソコン教室が利用できます。また、学生食堂、職員食堂(病院内)、カフェレストラン イル チェラーズ(軽食)の営業時間帯は自由に利用できます。

4. 授業等について

1. 授業期間

前期 令和7年4月 2日（水）～令和7年7月18日（金）

後期 令和7年9月22日（月）～令和8年1月30日（金）

2. 授業時間

時 限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
授業時間	9：00 10：30	10：40 12：10	13：00 14：30	14：40 16：10	16：20 17：50

3. 休業日

(1) 平常授業が行われない日

- ・ 土曜日（一部科目は土曜日実施あり）、日曜日、祝祭日及び振替休日
- ・ 夏季休暇期間 7月29日（火）～9月19日（金）
- ・ 冬季休暇期間 12月29日（月）～1月 2日（金）
- ・ 春季休暇期間 2月 2日（月）～3月31日（火）
- ・ 大学祭（片付日含む） 10月13日（月）・14日（火）

(2) その他

- ・ 前期 試験期間 7月22日（火）～7月28日（月）
- ・ 前期追試験・成績再評価期間 8月25日（月）～8月29日（金）
- ・ 後期 試験期間 1月26日（月）～1月30日（金）
- ・ 後期追試験・成績再評価期間 2月16日（月）～2月20日（金）

4. 授業の欠席について

病気、忌引等により授業を欠席した場合は、獨協医科大学看護学部所定の「欠席届」を看護教務課に提出してください。

なお、忌引きの場合は、会葬礼状またはその写しを添付してください。

また、やむを得ない理由で長期間欠席する場合は、獨協医科大学看護教務課までご相談ください。

5. 成績発表

獨協医科大学は、獨協大学に成績評価を一括で報告します。学生は、獨協大学が指定する日に成績発表を受けてください。

6. 単位互換特別聴講生への連絡

単位互換に関するさまざまな情報（休講、担当者および教室等の変更を含む）は、獨協医科大学・獨協大学の掲示板をご確認ください。

個人情報について

- (1) 添付の出願書類を通して、本学が提供を受けた個人情報は、「獨協医科大学個人情報保護規程」に従い、厳重に管理します。
- (2) ご提供いただいた個人情報は定められた目的以外に利用することはありません。
- (3) 事前の同意を得た場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

☆出願・履修にあたって個人情報は下記の目的で収集しています。

- ① 氏名・性別・生年月日・写真：個人を特定する情報として(学生証、名簿、連絡等に使用)
- ② 所属大学・学年・学籍番号：各種調査や獨協大学と連絡をする場合
- ③ 連絡先住所・電話番号：連絡・確認事項があった場合や受講終了後のアンケート実施等
- ④ 履修科目・希望理由：受入選考や名簿の作成
- ⑤ 健康診断証明書：感染症がないことの確認

5. 獨協医科大学が開講する授業科目一覧

令和7年度 単位互換特別聴講生 開設科目一覧

科目責任者	科目名	時間数	コマ数 (授業回数)	単位数	開講 セメスター	受講可能 人数
西連地利己	統計学	15	8	1	2	5
西連地利己	公衆衛生学	15	8	1	2	5
小西 美樹	小児看護学	15	8	1	3	5
野口 貴史	放射線と看護	15	8	1	4	若干名
菱沼 秀一	災害看護学	15	8	1	5	若干名

*セメスター：〈前学期（4月～9月）1・3・5・7セメスター〉

第1学年 1セメスター 第2学年 3セメスター

第3学年 5セメスター 第4学年 7セメスター

〈後学期（10月～3月）2・4・6・8セメスター〉

第1学年 2セメスター 第2学年 4セメスター

第3学年 6セメスター 第4学年 8セメスター

*時間数：1時限（1コマ）は90分（2時間）とする。

*受講条件：特に受講条件を設けない（何年生でも受講可能）。

*開講曜日：シラバス参照。

なお、曜日と時限が固定していない科目も含まれる。

獨協医科大学



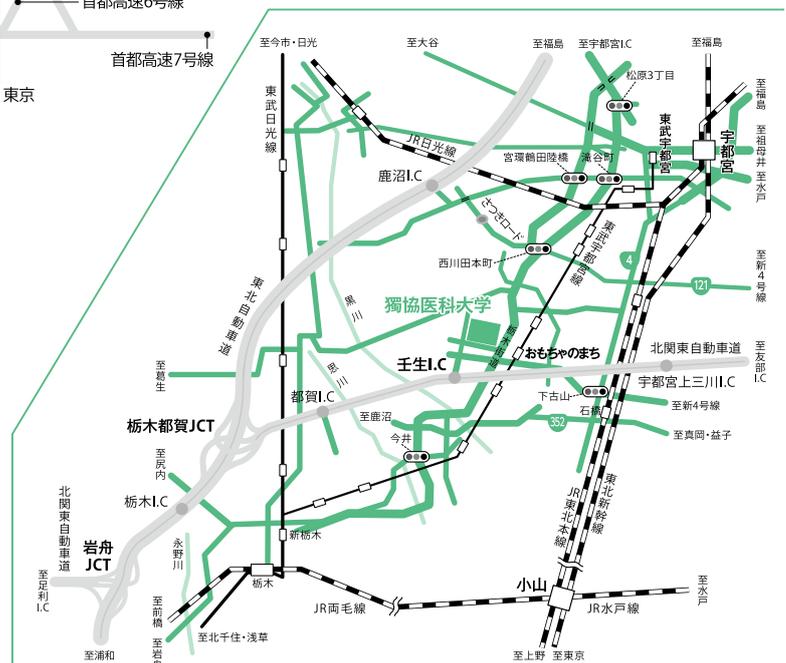
獨協医科大学

栃木県下都賀郡壬生町北小林880番地

電話0282(86)1111(代)

0282(87)2489(看護学部事務室直通)

東武宇都宮線「おもちゃのまち」駅下車



交通所要時間

● 電車を利用する場合

(東武鉄道を利用)

・東武宇都宮線「おもちゃのまち」駅下車、西口より徒歩約15分(「獨協医大病院前」行きバスにて約3分)

(JRを利用)

・JR「宇都宮」駅より、市内バスにて「東武宇都宮」駅下車(約10分)

「東武宇都宮」駅より東武宇都宮線にて「おもちゃのまち」駅下車、西口より徒歩約15分(「獨協医大病院前」行きバスにて約3分)

・JR「宇都宮」駅よりタクシーにて約35分、JR「小山」駅よりタクシーにて約45分、JR「石橋」駅よりタクシーにて約15分

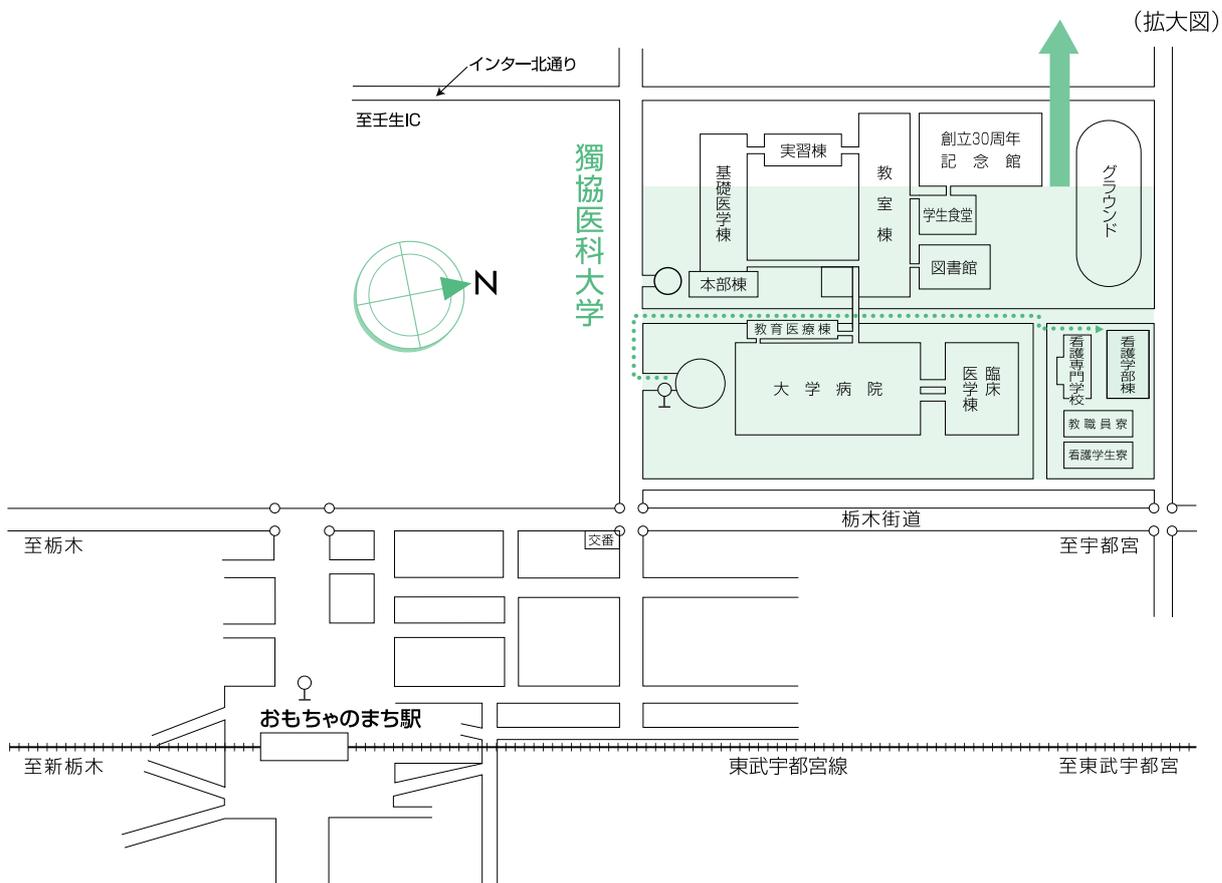
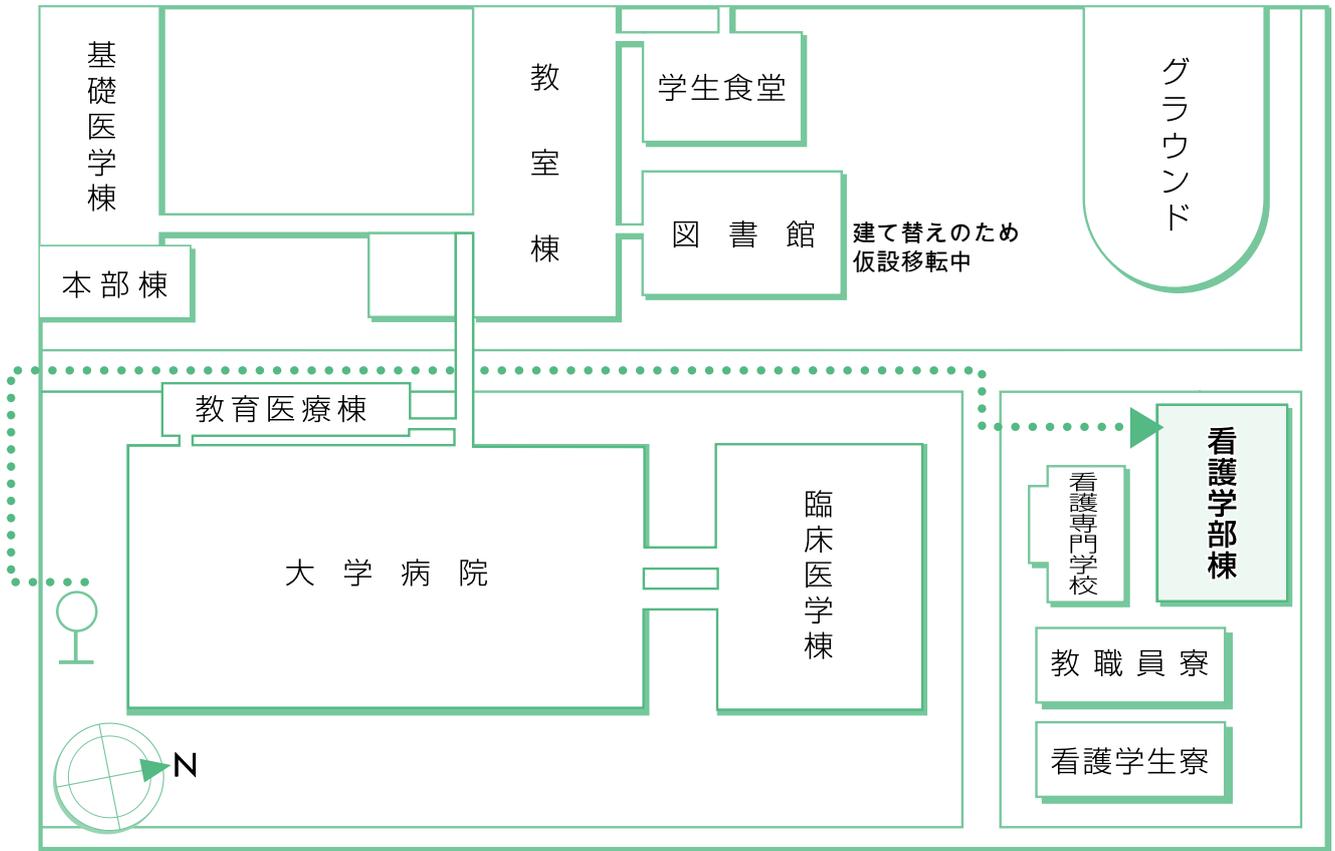
● お車を利用する場合

・東北自動車道から栃木都賀JCT経由 北関東自動車道「壬生IC」から約2分

・東北自動車道「栃木IC」から約30分

・東北自動車道「鹿沼IC」から約30分

獨協医科大学キャンパスマップ



8. シラバス

令和 7 年度 単位互換特別聴講生

開設科目シラバス

(別紙参照)

授業科目 (英名)	統計学 (Statistics)			科目コード	NN104131J
				科目責任者	西連地 利己
担当教員	西連地 利己			保・助・養の受験資格	保健師 : 必修 助産師 : 必修 養教一種: 必修
担当形態	単独			施行規則に定める科目	
		科目区分又は事項			

1単位	必修	講義	15時間	1学年 2セメスター 基盤科目	
-----	----	----	------	-----------------	--

[授業の概要]
統計学は、確率論を基盤にして、集団全体の性質を一部の標本を調べることによって推定するための処理・分析方法について研究する学問である。統計の基本的な性質や考え方を理解し、研究活動や地域の保健統計データの分析のための基盤となる基礎的な統計学的手法について学修する。

[授業の目的]
「DP2.科学的思考を備え、根拠に基づいた看護を実践できる」力を養うために、統計の基本的な性質や考え方を理解し、研究活動の基盤となる基礎的な統計学的手法について学修する。

[到達目標]
1. 母集団から抽出された標本を用いて、母集団の性質を推測する統計的手法(推定と検定)を説明する。(DP-2◎)
2. 母集団から抽出された標本を用いて、母集団の項目間の関連を検討するための適切な統計手法を説明する。(DP-2◎)
3. 国が行っている健康関連の統計調査の種類を説明する。(DP-1◎)

回数	月	日	曜日	時限	授業計画	授業外学習		担当者
						事前学習・事後学習	時間	
1	9	26	金	3	【講義】統計学とはどのような学問であり、それが医療・看護とどのように関わっているのか、および、記述統計と推測統計の考え方を学修する。	事前学習:教科書および参考図書等の該当部分を読み、疑問点を洗い出しておくこと。 事後学習:教科書および参考図書等を読み返し、疑問点が解消されたことを確認すること。	各 回 30 分	西連地 利己
2	10	3	金	3	【講義】統計学の学習に必要な数学の基礎知識、統計データのまとめ方(代表値・ばらつきの指標)を学修する。			
3	10	8	水	1	【講義】標本集団から母集団を推定する方法(標本抽出法・バイアス)について学修する。			
4	10	10	金	1	【講義】平均値および割合の区間推定について学修する。			
5	10	17	金	2	【講義】仮説検定の基本事項(論理, 手順, p値)と様々な検定方法について学修する。			
6	10	24	金	1	【講義】正規分布およびその他の確率分布について学修する。			
7	11	14	金	2	【講義】国が実施している統計調査の最新の結果について学修する。			
8	11	21	金	2	【講義】一般化線形モデルについて学修する。			

[成績評価と基準]
定期試験の成績90%、および授業参加度(授業中の練習問題)10%とする。授業中に練習問題を実施するかどうかは、担当教員が授業内に判断する。練習問題の提出締め切りは、当該講義の担当教員が授業内にアナウンスする。

[履修上の注意]
講義資料や教科書をよく読んで講義内容をしっかりと復習し、「統計学の考え方」を理解することが大切である。
受講にあたっての前提となる科目:高校数学(数学I)

[教科書]
系統看護学講座 基礎分野 統計学(医学書院)(電子教科書)

[参考書・参考資料]
統計学の理論の解説書:
・基本からわかる 看護統計学入門(医歯薬出版株式会社)
・独習 統計学24講(朝倉書店)
・新 看護・リハビリ・福祉のための統計学(近代科学社)

統計ソフトの解説書:
•SPSSで学ぶ医療系データ解析(東京図書)

[質問への対応(オフィスアワー・E-mail)]
オフィスアワー:水曜日12時～13時
※事前にアポイントを取ること。
E-mail:tossair@dokkyomed.ac.jp(西連地利己)

[備考]
•講義内で実施した小テストやLMSに挙げられた質問について、講義内で回答・解説する。
•成績評価の結果は、「授業評価の回答および成績評価の講評」に記載しフィードバックする。

授業科目 (英名)	公衆衛生学 (Public Health)	科目コード	NN205120J
		科目責任者	西連地 利己
担当教員	西連地 利己	保・助・養の受験資格	保健師：必修 助産師：必修 養教一種：必修
担当形態	単独	施行規則に定める科目 科目区分又は事項	養護に関する科目 衛生学・公衆衛生学(予防医学を含む。)

1単位	必修	講義	15時間	1学年 2セメスター 専門基礎科目
-----	----	----	------	-------------------

[授業の概要]
公衆衛生学は、現実の社会で起こっているさまざまな健康問題を、個人を取り巻く環境・社会との関連から解明する学問である。公衆衛生の歴史の変遷や、環境と健康課題との関連、社会の変容に伴う公衆衛生活動のあり方について学修する。

[授業の目的]
「DP2.科学的思考を備え、根拠に基づいた看護を実践できる」力を養うために、公衆衛生の歴史の変遷、環境と健康課題との関連、社会の変容に伴う公衆衛生活動のあり方について学修する。

[到達目標]
1.健康の定義や健康に関連する概念について説明する。(DP-2◎、DP-5○)
2.生活と健康との関連について説明する。(DP-2◎)
3.健康と生活の支援に必要な保健・医療・福祉制度について説明する。(DP-5○)

回数	月	日	曜日	時限	授業計画	授業外学習		担当者
						事前学習・事後学習	時間	
1	11	17	月	2	【講義】公衆衛生学概論・社会保障 ・公衆衛生学の視点や考え方、社会保障制度等を学修する	事前学習:教科書および参考図書等の該当部分を読み、疑問点を洗い出しておくこと。	30分	西連地 利己
2	12	1	月	2	【講義】保健統計 ・国が実施している保健統計(人口動態統計等)について最新の調査結果等を学修する	事後学習:教科書および参考図書等を読み返し、疑問点が解消されたことを確認すること。	30分	
3	12	8	月	2	【講義】高齢者保健・歯科保健 ・介護保険制度をはじめとした高齢者保健制度および歯科保健制度等を学修する		30分	
4	12	15	月	2	【講義】地域医療・地域保健 ・地域住民の健康づくりための制度等を学修する		30分	
5	12	22	月	2	【講義】産業保健・学校保健・母子保健 ・産業保健、学校保健および母子保健の制度等を学修する		30分	
6	1	5	月	2	【講義】感染症対策・食品衛生 ・感染症対策や食品衛生の制度等を学修する		30分	
7	1	16	金	1	【講義】危機管理・災害保健 ・危機管理対策や災害時の対応等を学修する		30分	
8	1	19	月	2	【講義】精神保健・環境保健・国際保健 ・精神保健、環境保健および国際保健の制度等を学修する		30分	

[成績評価と基準]
定期試験の成績90%、および授業参加度(授業中の練習問題)10%とする。授業中に練習問題を実施するかどうかは、担当教員が授業内に判断する。練習問題の提出締め切りは、当該講義の担当教員が授業内にアナウンスする。

[履修上の注意]
公衆衛生学は国家試験においても重要な位置を占めることを認識して、教科書および参考書等により、予習と復習を行うこと。なお、期末試験については、授業で取り上げなかったことであっても、教科書、参考書、保健師国家試験で過去に出題された問題および厚生労働省のホームページに掲載されていることは出題範囲となるので留意すること。
受講にあたっての前提となる科目:看護学原論

[教科書]
系統看護学講座 専門基礎分野 公衆衛生(医学書院)(電子教科書)

[参考書・参考資料]

公衆衛生がみえる(メディックメディア)
学生のための医療概論(医学書院)
国民衛生の動向(厚生労働統計協会)

[質問への対応(オフィスアワー・E-mail)]

オフィスアワー:水曜日12時～13時
※事前にアポイントを取ること。
E-mail:tossair@dokkyomed.ac.jp(西連地利己)

[備考]

- ・講義資料は事前にLMSに掲載し、学生の学修状況を確認する。
- ・講義内で実施した小テストやLMSに挙げられた質問について、講義内で回答・解説する。
- ・成績評価の結果は、「授業評価の回答および成績評価の講評」に記載しフィードバックする。

授業科目 (英名)		小児看護学 (Child Health Nursing)			科目コード	NN206242J		
					科目責任者	小西 美樹		
担当教員		小西 美樹、玉村 尚子、越雲 美奈子、井上 美緒			保・助・養の受験資格	保健師 : 必修 助産師 : 必修 養教一種: 必修		
担当形態		一部複数 オムニバス			施行規則に定める科目	養護に関する科目 学校保健		
1単位	必修	講義・演習		15時間	2学年 3セメスター 専門基盤科目			
[授業の概要] 新生児・乳児・幼児・学童・思春期にある子どもの成長発達の特徴を理解し、「子ども」という存在への理解を深める。また、子どもを取り巻く現代社会の状況を知り、子どもと家族の健康を保持・増進するための看護の役割を学修する。								
[授業の目的] 「DP2.科学的思考を備え、根拠に基づいた看護を実践できる」力を養うために、子どもの成長発達の特徴と子どもと家族の健康を保持・増進するための看護の役割について学修する。								
[到達目標] 1.子どもの各発達段階における特徴を説明する。(DP-2◎) 2.子どもの成長・発達を日常生活や環境と関連づけ、説明する。(DP-2◎) 3.子どもの権利を尊重した日常生活援助を説明する。(DP-2◎、DP-4◎) 4.子どもの発達段階と健康上の課題および必要な看護について説明する。(DP-2◎、DP-4◎)								
回数	月	日	曜日	時限	授業計画	授業外学習		担当者
						事前学習・事後学習	時間	
1	5	15	木	2	【講義・演習】小児期にある対象の理解、成長発達の原則と影響因子、子どもの特徴を理解するための諸理論(最新知見を含む)	事前・事後学習:教科書の講義内容に関連した部分を読み、ワークブックを活用し、要点をまとめる。	30分	小西 美樹 玉村 尚子 越雲 美奈子 井上 美緒
2	5	22	木	2	【講義・演習】子どもを取り巻く現代社会の環境、子どもの権利擁護、小児看護の特徴と専門性、小児看護学研究における最新知見	事前・事後学習:教科書の講義内容に関連した部分を読み、ワークブックを活用し、要点をまとめる。	30分	小西 美樹
3	5	29	木	2	【講義・演習】新生児・乳児期の発達的特徴及び健康課題と看護 ・身体機能 ・運動機能 ・認知機能 ・情緒・精神機能 ・日常生活習慣の確立 ・よく見られる健康課題	事前・事後学習:教科書の講義内容に関連した部分を読み、ワークブックを活用し、要点をまとめる。	30分	小西 美樹
4	6	5	木	2	【講義・演習】幼児期の発達的特徴及び健康課題と看護 ・身体機能 ・運動機能 ・認知機能 ・情緒・精神機能 ・日常生活習慣の確立 ・よく見られる健康課題	事前・事後学習:教科書の講義内容に関連した部分を読み、ワークブックを活用し、要点をまとめる。	30分	小西 美樹
5	6	12	木	2	【講義・演習】学童期の発達的特徴及び健康課題と看護 ・身体機能 ・運動機能 ・認知機能 ・情緒・精神機能 ・日常生活習慣の確立 ・よく見られる健康課題	事前・事後学習:教科書の講義内容に関連した部分を読み、ワークブックを活用し、要点をまとめる。	30分	玉村 尚子
6	6	19	木	2	【講義・演習】思春期・青年期の発達的特徴及び健康課題と看護 ・身体機能 ・運動機能 ・認知機能 ・情緒・精神機能 ・日常生活習慣の確立 ・よく見られる健康課題	事前・事後学習:教科書の講義内容に関連した部分を読み、ワークブックを活用し、要点をまとめる。	30分	越雲 美奈子
7	6	26	木	2	【講義・演習】子育て支援における小児看護の役割 ・子どもと家族の健康を支えるための法と制度 ・子どもの発達と事故防止 ・子ども虐待防止 ・子育て支援に関する最新知見	事前・事後学習:教科書の講義内容に関連した部分を読み、ワークブックを活用し、要点をまとめる。	30分	小西 美樹 井上 美緒
8	7	3	木	2	【講義・演習】健康・病気・死に対する子どもの理解	事前・事後学習:教科書の講義内容に関連した部分を読み、ワークブックを活用し、要点をまとめる。	30分	小西 美樹

[成績評価と基準]

定期試験40%、リフレクション30%、グループワークへの参加と貢献30%とする。

[履修上の注意]

最新の知識を広い視野で学修するために、教科書や配付資料だけでなく、小児に関する国内外の保健医療福祉関連学会及び団体や、厚生労働省、文部科学省、都道府県等からの刊行物からも情報を入手するように努めること。

[教科書]

系統看護学講座 小児看護学概論 小児臨床看護総論, 医学書院.(電子教科書)
系統看護学講座 小児臨床看護各論, 医学書院.(電子教科書)

[参考書・参考資料]

鴨下重彦監修: こどもの病気の地図帳, 講談社.
木口チヨ, 小林八代枝編: イラスト小児の生活援助, 文光堂.
その他、講義内で適宜提示する。

[質問への対応(オフィスアワー・E-mail)]

小西美樹 オフィスアワー: 月～金 16～18時(可能であれば事前に連絡して来室すること) Email: konimiki@dokkyomed.ac.jp

[備考]

- ・講義資料は事前にLMSに掲載し、学生の学修状況を確認する。
- ・eナーストレーナー、ナーシングスキル等を利用した演習や事前・事後学修を行う。
- ・演習時は、与えられた課題に基づいて小グループでディスカッションを行い、各々の意見を発表し合う。
- ・講義内でLMS等を用いて学生の理解度を確認し、補足説明をする。
- ・講義内で実施した小テストやLMSに挙げられた質問について、講義内で回答・解説する。
- ・成績評価の結果は、「授業評価の回答および成績評価の講評」に記載しフィードバックする。

授業科目 (英名)	放射線と看護 (Radiology and Nursing)			科目コード	NN205216J
				科目責任者	野口 貴史
担当教員	野口 貴史、中神 佳宏、江島 泰生、大島 弘子			保・助・養の受験資格	保健師：選択 助産師：選択 養教一種：選択
担当形態	一部複数 オムニバス			施行規則に定める科目	
				科目区分又は事項	

1単位	選択	講義	15時間	2学年 4セメスター 専門基盤科目	
-----	----	----	------	-------------------	--

[授業の概要]
放射線の性質、放射線が人体や生活環境に与える影響、放射線防護の原則、診断・治療に用いられる放射線の種類と医療画像に関する基礎知識について学修する。さらに、放射線治療による有害事象を理解し、放射線治療を受ける患者と家族に対する看護について学修する。

[授業の目的]
「DP2.科学的思考を備え、根拠に基づいた看護を実践できる」力を養うために、放射線の性質や放射線治療による有害事象などを理解し、放射線治療を受ける患者と家族に対する看護について学修する。

- [到達目標]
1. 放射線診断、放射線治療の意義を説明する。(DP-2◎)
 2. 放射線の人体への作用機序を説明する。(DP-2◎)
 3. 放射線の健康影響・リスクと被ばく線量との関係を説明する。(DP-2◎)
 4. 放射線診断に伴う有害事象(造影剤の副作用等)を説明する。(DP-2◎)
 5. 放射線診断に伴うリスクと看護を説明する。(DP-2◎、DP-3○)
 6. 放射線治療に伴う有害事象とその看護を説明する。(DP-2◎、DP-3○)
 7. 医療者自身の被ばく防護方策について説明する。(DP-2◎、DP-3○)
 8. 放射線被ばくに対する不安の理解と適切な対応について説明する。(DP-2◎、DP-3○)

回数	月	日	曜日	時限	授業計画	授業外学習		担当者
						事前学習・事後学習	時間	
1	11	4	火	2	【講義】ガイダンス、放射線の性質 ・放射線の特徴と活用方法 ・放射線の生物学的影響 ・医療における放射線防護	事後学習: 授業資料をまとめ要点を整理するとともに、疑問点を明確にする。	30分	中神 佳宏 野口 貴史
2	11	11	火	2	【講義】地域保健活動における放射線リスクコミュニケーション ・放射線リスクコミュニケーション ・放射線災害時の保健技術		30分	中神 佳宏
3	11	19	水	4	【講義】放射線治療の実際Ⅰ/総論 ・放射線治療とは ・がん治療における放射線治療の役割 ・放射線治療の手段 (最新の治療:高精度放射線治療を含む)		30分	江島 泰生
4	11	26	水	4	【講義】放射線治療の実際Ⅱ/各論 ・放射線の治療計画 ・放射線治療の有害事象 ・代表的疾患の放射線治療 ・緩和的放射線治療		30分	
5	12	2	火	2	【講義】放射線治療を受ける患者・家族の特徴と心理・社会的支援 ・放射線治療に関する不安と患者心理 ・放射線治療を受ける患者・家族の心理・社会的特徴とケア ①治療前 ②治療中 ③治療完遂後		30分	大島 弘子
6	12	9	火	2	【講義・演習】放射線治療による有害事象と症状緩和のためのケア ・放射線治療計画の概略 ・放射線治療を受ける患者のアセスメントの視点 ・放射線治療における有害事象とケア	事後学習: 授業内容を復習し、次回の課題事例について、予測される有害事象とケア、日常生活指導について検討しておく。	30分	

回数	月	日	曜日	時限	授業計画	授業外学習		担当者
						事前学習・事後学習	時間	
7	12	16	火	2	【講義・演習】放射線治療を受ける患者・家族に対する教育、日常生活指導の実際 ・事例を用いたグループワーク演習	事後学習: グループワーク演習の結果から、放射線治療を受ける患者・家族に対する教育、日常生活指導について整理する。	60分	
8	12	22	月	5	【演習】放射線治療を受ける患者・家族に対する看護支援 ・事例を用いたグループワーク演習 ・本科目のまとめ		30分	野口 貴史

[成績評価と基準]

定期試験 60%
授業への参加度(グループワークへの参加状況、リフレクションの記載内容など) 40%

[履修上の注意]

前期科目「病態治療内科学」「病態治療外科学」で学んだがんの病態・治療を前提に授業を進めていくため、しっかり復習しておくこと。
以下の資料を読み、基本的な放射線に関する知識を身につけた上で授業に臨むこと。
文部科学省:中学生・高校生のための放射線副読本～放射線について考えよう～
https://www.mext.go.jp/content/20211213-mxt_kyoiku01-000019492_chuko.pdf
事後学習を行い疑問点を明確にした上で、次の授業に臨むこと。

[教科書]

特に指定しない。

[参考書・参考資料]

- 1.独立行政法人 放射線医学総合研究所:医学教育における被ばく医療関係の教育・学習のための参考資料
<https://www.qst.go.jp/uploaded/attachment/2906.pdf>
- 2.環境省:暮らしの手引き+専門家に聞いた放射線10のヒント
https://www.env.go.jp/chemi/rhm/shiencenter/pdf/kurashinotobiki_plus.pdf

[質問への対応(オフィスアワー・E-mail)]

科目担当者への質問は、科目責任者が対応する。
オフィスアワー:水曜日17時～18時(研究室10)
野口 貴史 E-mail:noguchil@dokkyomed.ac.jp

[備考]

- ・講義資料は事前にLMSに掲載し、学生の学修状況を確認する。
- ・演習時は、与えられた課題に基づいて小グループでディスカッションを行い、各々の意見を発表し合う。
- ・LMSに挙げられた質問について、講義・LMSなどで回答・解説する。
- ・成績評価の結果は、「授業評価の回答および成績評価の講評」に記載しフィードバックする。

授業科目 (英名)	災害看護学 (Disaster Nursing)			科目コード	NN312340Jキ
				科目責任者	菱沼 秀一

1単位	必修	講義	15時間	3学年 5セメスター 専門科目	
-----	----	----	------	-----------------	--

[授業の概要]
災害が人々の健康や生活に及ぼす影響を理解し、災害サイクルや活動の場および被災者の特性に応じた看護の役割と機能について学修する。

[授業の目的]
災害が健康におよぼす影響を学び、災害サイクルや活動の場および被災者の特性に応じた看護の役割と機能について理解する。
(保健・医療・福祉チームの一員として、看護の役割と責任をもって協働できる)

[到達目標]
1.災害の定義・種類・関連する制度と、災害に関連する医療や看護の用語を説明する。(DP-2〇)
2.災害サイクルに応じた看護の場の特徴と役割を説明する。(DP-2〇、DP-3◎、DP-5〇)
3.災害サイクルに応じた被災者のアセスメントの視点を説明する。(DP-2〇)
4.災害サイクルに応じて活動するにあたり、看護専門職としての倫理観に基づく課題を説明する。(DP-2〇、DP-3◎)

回数	月	日	曜日	時限	授業計画	授業外学習		担当者
						事前学習・事後学習	時間	
1	5	12	月	3	【講義】 ガイダンス 災害看護学のあゆみと基礎知識と、新型コロナウイルス感染症拡大による最新の動向を踏まえた災害への対応について理解する。	事前学習:教科書の該当部分を読み、近年発生した国内外の災害と、わからない用語を調べる。	20分	菱沼 秀一
2	5	19	月	2	【講義】 災害サイクルに応じた活動活動の場と看護(1)(急性期) ①急性期に必要な看護の特徴 ②DMAT (Disaster Medical Assistance Team)の活動	事前学習:教科書の該当部分を読み、急性期に必要な看護について調べる。	20分	菱沼 秀一
3	5	26	月	1	【講義・演習】 災害サイクルに応じた活動活動の場と看護(2)(急性期) 災害現場でのトリアージ:1次トリアージ、2次トリアージの方法、トリアージタグの記載方法	事前学習:教科書の該当部分を読み、トリアージの意味とカテゴリーについて調べる。 事後学習:講義中に示すテーマについてレポートにまとめ提出する。	20分	菱沼 秀一
4	6	2	月	4	【講義】 災害サイクルに応じた活動の場と看護(3)(急性期～亜急性期) ①避難所で特徴的な健康障害 ②避難所で生活する被災者への看護支援	事前学習:教科書の該当部分を読み、災害発生時の避難所での看護について調べる。 事後学習:講義中に示すテーマについてレポートにまとめ提出する。	20分	菱沼 秀一
5	6	9	月	4	【講義】 災害サイクルに応じた活動の場と看護(4)(慢性期・復興期) ①慢性期・復興期の特徴 ②慢性期・復興期の健康や生活への影響、および看護職者の役割	事前学習:教科書の該当部分を読み、慢性期・復興期に必要な看護について調べる。	20分	菱沼 秀一
6	6	20	金	2	【講義】 被災者特性に応じた災害看護・災害時に特有の疾患や心理的状态と看護 災害時の健康や生活への影響を最小限にするための支援	事前学習:災害時に特有の疾患や被災者の心理的状态を調べる。	20分	菱沼 秀一
7	6	24	火	2	【講義】 海外での災害看護活動の展開とマネジメント ①海外での地震災害における日本の医療チーム(JDR)の救援活動 ②国際災害における看護実践とマネジメント	事前学習:教科書の該当部分を精読し、特にJDRと、ネパール地震(2015年)の概要を調べてくる。 事後学習:講義中に示すテーマについてレポートにまとめ提出する。	20分	野口 貴史
8	6	30	月	3	【講義】【講義・演習】 災害発生時のチーム医療 災害発生時のチーム医療を学ぶ まとめ	事前学習:教科書の該当部分を読み、災害発生時に必要なチーム医療について調べる。 事後学習:講義中に示すテーマについてレポートにまとめ提出する。	20分	菱沼 秀一

[成績評価と基準]
定期試験:60%
レポート課題:40%

[履修上の注意]
積極的に講義に臨むこと。災害に関する話題、新聞や雑誌などの記事に関心を持ち、災害時の看護について知る努力をすること。
受講に当たっては、成人看護支援論、高齢者看護支援論、家族看護支援論、メンタルヘルス看護支援論、小児看護支援論、母性看護支援論などが前提科目となる。

[教科書]
医学書院 系統看護学講座 災害看護学・国際看護学(電子教科書)

[参考書・参考資料]
新体系 看護学全書 災害看護 メヂカルフレンド社
ナーシンググラフィカ 災害看護 メディカ出版

世界を敵に回しても、命のために闘う ダイヤモンド・プリンセス号の真実 毎日新聞社
DMAT看護師になりたい 彩流社

[質問への対応(オフィスアワー・E-mail)]

科目責任者(菱沼)

オフィスアワー: 質問等がある場合は、事前に連絡の上、随時受け付ける。(研究室36)

E-mail:h-hishi@dokkyomed.ac.jp

[備考]

- ・演習時は、与えられた課題に基づいてディスカッションを行い、各々の意見を発表し合う。
- ・講義内でLMS等を用いて学生の理解度を確認し、補足説明をする。
- ・講義内で実施した小テストやLMSに挙げられた質問について、講義・LMSなどで回答・解説する。
- ・成績評価の結果は、「授業評価の回答および成績評価の講評」に記載しフィードバックする。

令和7年 月 日

令和7年度 単位互換特別聴講生 出願および科目履修届

下記のとおり、獨協医科大学の授業科目を履修したいので出願します。

フリガナ		男・女	写真貼付欄 3カ月以内に 撮影のもの 4 cm×3 cm		
氏名					
ローマ字表記					
生年月日	年 月 日				
所属大学	獨協大学	学部	学年	学籍番号	
連絡先住所	〒	—	TEL	—	—
			携帯	—	—
			e-mail		

受け入れ大学		獨協医科大学			
No.	履修科目名	科目責任者名	希望理由		
1					
2					
3					
単位互換 特別聴講生番号		*ここには記入しないでください。			

獨協医科大学 受付印

*この用紙は獨協大学で受付し、コピーを取り、獨協医科大学にオリジナルを一括送付する。